

に、昨年度末、引継ぎで本校に来た時に、本多亀三氏が、校区内の出身であることを知りました。

本多亀三氏は、昭和三年刊行の『群馬県北甘楽郡史』の著者として有名な方です。書名にある「北甘楽郡」は明治時代の郡制によるものでその範囲は、現在の甘楽郡と富岡市の全域を含んでいます。本多氏は、この地域を自然・歴史・民俗・教育・交通・官公所等について地誌としてまとめられています。改訂版の『北甘楽郡史』は、現在でも地域の歴史を振り返る時に参考にすることが多い貴重な書物になっていきます。

私がさらに感心したのは、昭和五十八年度卒業生が地域学習の中で「本多亀三物語」をまとめ紙芝居として残していたことです。現在の保護者の中でも関わっていた方がいらつしやるのではないかと推測します。

今年度、地域のことを大事にする、黒岩地区にお話になることになり、北甘楽郡史のように詳細な記述はできませんが、「黒岩探訪」として地域そのものに触れていきたいと思えます。その折には、事実正誤の御指摘やそのことから派生する話題等を聞かせていただくだけでも幸いです。お願いいたします。

黒岩探訪

たんぼう

1

KUROIWA
くろいわ